



はじめに VMware workloads

NetApp
February 02, 2026

目次

はじめに	1
VMware向けNetAppワークロードファクトリーの詳細	1
NetApp Workload Factory for VMware とは何ですか?	1
VMware移行アドバイザーの仕組み	1
移住アドバイザーとできること	1
移行アドバイザーを利用するメリット	2
NetApp Workload Factory を使用するのためのツール	2
EVS環境向けの適切に設計された分析	2
ライセンス	3
地域	3
VMware ワークロード移行アドバイザーを使用した Amazon EVS への移行のクイックスタート	3
VMware Workloads Migration Advisorを使用してAmazon EC2に移行するためのクイックスタート	4
VMware Workloads Migration Advisorを使用してVMware Cloud on AWSに移行するためのクイックスタートガイド	5
VMware プランニング センターをご覧ください	7
VMインベントリデータの管理	7
移行計画の管理	8

はじめに

VMware向けNetAppワークロードファクトリーの詳細

NetApp Workload Factory for VMware は、オンプレミス システムから Amazon Elastic VMware Service (EVS)、VMware Cloud on AWS (VMC)、または Amazon EC2 にデータを移動するためのツールを提供します。

NetApp Workload Factory for VMware とは何ですか？

NetApp Workload Factory for VMware は、オンプレミスの vSphere 環境における現在の仮想マシン構成を分析できる計画センターと移行アドバイザーを提供します。次に、移行アドバイザーは、推奨される VM レイアウトを Amazon EVS、Amazon EC2、または VMware Cloud on AWS vSphere クラスターにデプロイし、カスタマイズされた Amazon FSx for NetApp ONTAP ファイルシステムを外部データストアとして使用する計画を生成しました。VMware のワークロード ファクトリー ダッシュボードとして機能する計画センターでは、保存された VM インベントリ データセットや保存された移行プランを管理し、保存した移行プランをプロビジョニングできます。

Amazon FSx for NetApp ONTAP は、NetApp の ONTAP ファイルシステム上に構築された外部 NFS データストアで、Amazon EVS または Amazon EC2 インスタンス、あるいは VMware Cloud on AWS vSphere クラスターに接続できます。利用可能なストレージを増やすためにホストを追加する必要はありません。代わりに、FSx for ONTAP ボリュームを外部データストアとして使用して、vSAN データストアを補完します。これにより、コンピューティング リソースとは独立して拡張できる、柔軟で高性能な仮想化ストレージ インフラストラクチャが提供されます。

ワークロードファクトリーの詳細については、["ワークロードファクトリーの概要"](#)。

VMware 移行アドバイザーの仕組み

移行アドバイザーは、VMware がサポートする任意のデータストアで実行されているオンプレミスの仮想マシン (VM) とそのデータを、FSx for ONTAP ファイル システム上の補足 NFS データストアを含む Amazon EVS、Amazon EC2、または VMware Cloud データストアに移行するのに役立ちます。

VMware Cloud on AWS 上の単一の vSphere クラスターに最大 4 個の FSx for ONTAP ボリュームを接続できます。

移行アドバイザーとできること

移行アドバイザーは次の機能を提供します。

- 現在のオンプレミス VM 構成を分析
- Amazon EC2、Amazon EVS、または VMware Cloud on AWS に移行する VM を決定する
- FSx for ONTAP ボリュームに VM の外部データストアとして使用するために必要なスペースを特定する
- 作成されたレポートを確認して導入手順を理解する
- 実際の導入の実行

移行アドバイザーは、単一の FSx for ONTAP ファイルシステムに接続された単一の Amazon EVS または Amazon EC2 インスタンス、あるいは VMware Cloud on AWS クラスターの構成計画をサポートします。

移行アドバイザーを利用するメリット

Amazon FSx for ONTAPを外部NFSデータストアとして使用し、現在のインフラの一部をAmazon EC2またはVMware Cloud on AWSに移行することには、次のようなメリットがあります。

- ホストとストレージの分離と高度なデータ効率化によるコスト最適化
- ホストインスタンスを追加購入することなく、必要に応じてストレージ容量を拡張可能
- クラウドでのNetApp ONTAPデータ管理機能（スペース効率に優れたSnapshot、クローニング、圧縮、重複排除、コンパクションなど）
- ハードウェア更新管理の削減
- ボリュームのサイズの増減に加えて、データスループット、IOPS、ファイルシステムのサイズを変更可能
- 複数のアベイラビリティゾーン（AZ）環境をサポートする高可用性
- Transit Gatewayを使用せずにVPCピアリングを使用するシングルAZ構成によるコストとレイテンシの削減

NetApp Workload Factory を使用するためのツール

NetApp Workload Factory は次のツールで使用できます。

- **Workload Factory** コンソール: Workload Factory コンソールは、アプリケーションとプロジェクトの視覚的かつ全体的なビューを提供します。
- * NetAppコンソール*: NetAppコンソールはハイブリッド インターフェイス エクスペリエンスを提供するため、Workload Factory を他のNetAppデータ サービスと一緒に使用できます。
- 質問する: Ask me AI アシスタントを使用すると、Workload Factory コンソールを離れることなく、質問したり、Workload Factory について詳しく知ることができます。Workload Factory のヘルプ メニューから「Ask me」にアクセスします。
- **CloudShell CLI**: Workload Factory には、単一のブラウザベースの CLI からアカウント全体のAWS およびNetApp環境を管理および操作するための CloudShell CLI が含まれています。Workload Factory コンソールの上部バーから CloudShell にアクセスします。
- **REST API**: Workload Factory REST API を使用して、FSx for ONTAPファイルシステムやその他のAWS リソースをデプロイおよび管理します。
- **CloudFormation**: AWS CloudFormation コードを使用して、Workload Factory コンソールで定義したアクションを実行し、AWS アカウントの CloudFormation スタックからAWS およびサードパーティのリソースをモデル化、プロビジョニング、管理します。
- **Terraform NetApp Workload Factory** プロバイダー: Terraform を使用して、Workload Factory コンソールで生成されたインフラストラクチャ ワークフローを構築および管理します。

EVS環境向けの適切に設計された分析

Well-architected タブは、Amazon Elastic VMware Service (EVS) 環境を毎日自動分析し、AWS およびNetApp ベストプラクティスとの整合性を確保します。このタブでは、構成上の問題を特定し、最適な運用、セキュリティ、コスト効率を維持するための詳細な修復ガイダンスを提供します。

自動スキャンはAWS APIを使用して実行されます。vSphereの認証情報は必要ありません。検出結果は設定領域ごとに整理され、各検出結果にはステータス、重大度レベル、影響を受けるリソースの詳細、および段階的

な修復手順が含まれます。

["Workload Factory で適切に設計された EVS 構成を実装する".](#)== コスト

Workload Factory for VMware の使用には料金はかかりません。

移行アドバイザーの推奨に基づいてデプロイする AWS リソースに対して料金を支払う必要があります。

ライセンス

Workload Factory for VMware を使用するのに、NetAppからの特別なライセンスは必要ありません。

地域

Workload Factory は、FSx for ONTAPがサポートされているすべての商用リージョンでサポートされています。 ["サポートされている Amazon リージョンを表示します。"](#)

次の AWS リージョンはサポートされていません。

- 中国地域
- GovCloud (米国) リージョン
- シークレットクラウド
- トップシークレットクラウド

VMware ワークロード移行アドバイザーを使用した Amazon EVS への移行のクイックスタート

VMware 移行アドバイザーを使用して、Amazon FSx for ONTAP を外部 NFS データストアとして使用し、現在のインフラストラクチャを Amazon EVS に移行しましょう。

始める前に、: <https://docs.netapp.com/us-en/workload-setup-admin/permissions-reference.html> [NetApp Workload Factoryの権限 ^] を理解しておく必要があります。

1

ワークロードファクトリーにログイン

必要となるのは ["Workload Factoryでアカウントを設定する"](#) 次のいずれかを使用してログインします ["コンソールエクスペリエンス"](#)。

2

資格情報と権限を追加する

選択してください ["権限ポリシー"](#) お客様のニーズを満たすために。

権限を付与しない場合は、Workload Factory for Databases を使用して、部分的に完了したコード サンプルをコピーできます。

権限を付与する場合は、 ["アカウントに資格情報を手動で追加する"](#) これには、データベースや AI などのワークロード機能の選択や、必要な権限の IAM ポリシーの作成が含まれます。

"[クレデンシャルと権限を追加する方法](#)"です。

3

VMインベントリデータをアップロードする

計画センターを使用して、現在の VM 環境に関するインベントリの詳細をアップロードできます。データコレクター スクリプト、RVTools、またはNetApp Data Infrastructure Insightsを使用して、現在の VM 構成をキャプチャし、データを計画センターにアップロードします。

"[VMインベントリデータをアップロードする方法を学ぶ](#)"。

4

VMware Migration Advisorを使用して導入計画を作成

VMware 移行アドバイザーを起動し、Amazon FSx for ONTAP ファイルシステムを外部 NFS データストアとして使用して、Amazon Elastic VMWare Service インフラストラクチャ上に作成する VM 環境を手動で設定します。

"[VMware Migration Advisorを使用して導入計画を作成する方法](#)"。

5

推奨されるFSx for ONTAPファイルシステムを導入

Amazon EC2インフラ内のVMにデータストアを提供する新しいFSx for ONTAPファイルシステムを導入します。

"[新しいFSx for ONTAPファイルシステムの導入方法をご確認ください](#)"です。

6

EVS 環境の Well-Architected Insights を確認する

EVS 環境が検出されると、Workload Factory は毎日自動的に Well-Architected スキャンを実行し、構成の問題を特定して修復の推奨事項を提供します。

"[適切に設計された構成を実装する方法を学ぶ](#)".

VMware Workloads Migration Advisorを使用してAmazon EC2に移行するためのクイックスタート

VMware移行アドバイザーを利用して、外部NFSデータストアとしてAmazon FSx for ONTAPを使用し、現在のインフラをAmazon EC2に移行しましょう。

始める前に、<https://docs.netapp.com/us-en/workload-setup-admin/permissions-reference.html> [NetApp Workload Factoryの権限 ^] を理解しておく必要があります。

1

ワークロードファクトリーにログイン

必要となるのは "[Workload Factoryでアカウントを設定する](#)"次のいずれかを使用してログインします "[コンソールエクスペリエンス](#)"。

2

資格情報と権限を追加する

選択してください ["権限ポリシー"](#)お客様のニーズを満たすために。

権限を付与しない場合は、Workload Factory for Databases を使用して、部分的に完了したコード サンプルをコピーできます。

権限を付与する場合は、["アカウントに資格情報を手動で追加する"](#)これには、データベースや AI などのワークロード機能の選択や、必要な権限の IAM ポリシーの作成が含まれます。

["クレデンシャルと権限を追加する方法"](#)です。

3

VMインベントリデータをアップロードする

計画センターを使用して、現在の VM 環境に関するインベントリの詳細をアップロードできます。データコレクター スクリプト、RVTools、またはNetApp Data Infrastructure Insightsを使用して、現在の VM 構成をキャプチャし、データを計画センターにアップロードします。

["VMインベントリデータをアップロードする方法を学ぶ"](#)。

4

VMware Migration Advisorを使用して導入計画を作成

VMware Migration Advisorを起動し、Amazon FSx for ONTAPファイルシステムを外部NFSデータストアとして使用して、Amazon EC2インフラに移行するVMを選択します。計画を保存する前に、いくつかの変更を行うことができます。

["VMware Migration Advisorを使用して導入計画を作成する方法"](#)です。

5

推奨されるFSx for ONTAPファイルシステムを導入

Amazon EC2インフラ内のVMにデータストアを提供する新しいFSx for ONTAPファイルシステムを導入します。

["新しいFSx for ONTAPファイルシステムの導入方法をご確認ください"](#)です。

VMware Workloads Migration Advisorを使用してVMware Cloud on AWSに移行するためのクイックスタートガイド

VMware移行アドバイザを利用して、Amazon FSx for ONTAPを外部NFSデータストアとして使用し、現在のインフラをVMware Cloud on AWSに移行しましょう。

始める前に、: <https://docs.netapp.com/us-en/workload-setup-admin/permissions-reference.html> [NetApp Workload Factoryの権限 ^] を理解しておく必要があります。

1

ワークロードファクトリーにログイン

必要となるのは ["Workload Factoryでアカウントを設定する"](#)次のいずれかを使用してログインします ["コンソ](#)

ールエクスペリエンス"。

2

資格情報と権限を追加する

選択してください ["権限ポリシー"](#)お客様のニーズを満たすために。

権限を付与しない場合は、Workload Factory for Databases を使用して、部分的に完了したコード サンプルをコピーできます。

権限を付与する場合は、["アカウントに資格情報を手動で追加する"](#)これには、データベースや AI などのワークロード機能の選択や、必要な権限の IAM ポリシーの作成が含まれます。

["クレデンシャルと権限を追加する方法"](#)です。

3

VMインベントリデータをアップロードする

計画センターを使用して、現在の VM 環境に関するインベントリの詳細をアップロードできます。データ コレクター スクリプト、RVTools、またはNetApp Data Infrastructure Insightsを使用して、現在の VM 構成をキャプチャし、データを計画センターにアップロードします。

["VMインベントリデータをアップロードする方法を学ぶ"](#)。

4

VMware Migration Advisorを使用して導入計画を作成

VMware Migration Advisorを起動し、Amazon FSx for ONTAPファイルシステムを外部NFSデータストアとして使用して、新しいVMware Cloud on AWSインフラに移行するVMを選択します。計画を保存する前に、いくつかの変更を行うことができます。

["VMware Migration Advisorを使用して導入計画を作成する方法"](#)です。

5

推奨されるFSx for ONTAPファイルシステムを導入

VMware Cloud on AWSインフラ内のVMにデータストアを提供する新しいFSx for ONTAPファイルシステムを導入します。

["新しいFSx for ONTAPファイルシステムの導入方法をご確認ください"](#)です。

6

FSx for ONTAPファイルシステムをVMware Cloud on AWSに接続

ご使用のSoftware-Defined Data Center (SDDC) には、VPCピアリング機能を使用して外部NFSストレージボリュームへのネットワーク接続を拡張し、FSx for ONTAPファイルシステムに接続するためのネットワークオプションが用意されています。

["FSx for ONTAPファイルシステムを接続する方法をご紹介します"](#)です。

7

古いシステムから新しいFSx for ONTAPファイルシステムにデータを移行

VMware HCX (Hybrid Cloud Extension) などの外部ツールを使用して、古い仮想マシンストレージから、新

しい仮想マシンに接続されているFSx for NetApp ONTAPボリュームにデータを移動します。

["データ移行の詳細はこちら"](#)です。

VMware プランニング センターをご覧ください

VMware プランニング センターを使用すると、新しい VM インベントリ データをアップロードして新しい移行プランを作成できるほか、NetApp Workload Factory ですでに保存した VM インベントリ データと移行プランを管理することもできます。

VMインベントリデータの管理

計画センターを使用して、VM インベントリ データを作成および管理します。

VMインベントリデータをアップロードする

Workload Factory を使用して Amazon AWS 環境への移行オプションを検討する準備ができたなら、VM インベントリ データをアップロードできます。参照["VMインベントリデータをアップロードする"](#)手順についてはこちらをご覧ください。

データセットの名前を変更する

保存したデータセットの名前を変更できます。

手順

1. 次のいずれかを使用してWorkload Factoryにログインします。 ["コンソールエクスペリエンス"](#)。
2. メニューを選択  次に*VMware*を選択します。

プランニングセンターが表示されます。

3. 名前を変更するデータセットの [アクション] メニュー (...) を選択し、[名前の変更] を選択します。
4. データセットの新しい名前を入力し、[保存] を選択します。

データセットを削除する

データセットが不要になったら、いつでも削除できます。

手順

1. 次のいずれかを使用してWorkload Factoryにログインします。 ["コンソールエクスペリエンス"](#)。
2. メニューを選択  次に*VMware*を選択します。

プランニングセンターが表示されます。

3. 削除するデータセットの [アクション] メニュー (...) を選択し、[削除] を選択します。
4. 操作を確認するには、[削除] を選択します。

移行計画の管理

移行センターを使用して、移行計画を作成および管理します。

移行計画をプロビジョニングする

移行プランを選択してプロビジョニングすることで、VM を任意の Amazon AWS 環境に移行できます。

手順

1. 次のいずれかを使用してWorkload Factoryにログインします。 ["コンソールエクスペリエンス"](#)。
2. メニューを選択  次に*VMware*を選択します。
プランニングセンターが表示されます。
3. *移行プラン*を選択します。
4. プロビジョニングする移行プランの [アクション] メニュー (...) を選択し、[プロビジョニング] を選択します。
5. 移行計画に応じて、ファイル システムを展開するための手順を参照してください。
 - ["Amazon VMware Cloud プランのファイルシステムをデプロイする"](#)
 - ["Amazon EC2 プランのファイルシステムをデプロイする"](#)
 - ["Amazon Elastic VMware Service プランのファイルシステムをデプロイする"](#)

移行計画のコメントを編集する

移行計画のコメントの詳細を変更する必要がある場合は、計画センター内からコメントを編集します。

手順

1. 次のいずれかを使用してWorkload Factoryにログインします。 ["コンソールエクスペリエンス"](#)。
2. メニューを選択  次に*VMware*を選択します。
プランニングセンターが表示されます。
3. *移行プラン*を選択します。
4. 編集する移行計画の [アクション] メニュー (...) を選択し、[コメントの編集] を選択します。
5. コメントを入力して「保存」を選択します。

移行計画の PDF または CSV レポートを作成する

移行計画の詳細の PDF または CSV レポートを作成します。

手順

1. 次のいずれかを使用してWorkload Factoryにログインします。 ["コンソールエクスペリエンス"](#)。
2. メニューを選択  次に*VMware*を選択します。

プランニングセンターが表示されます。

3. *移行プラン*を選択します。
4. PDF または CSV レポートを作成する移行計画の [アクション] メニュー (...) を選択し、計画のダウンロード (**PDF**) または **VM** レポートのダウンロード (**CSV**) を選択します。
5. レポートの名前を入力し、「保存」を選択します。

移行計画を削除する

移行計画が不要になった場合は、いつでも削除できます。

手順

1. 次のいずれかを使用してWorkload Factoryにログインします。 ["コンソールエクスペリエンス"](#)。
2. メニューを選択  次に*VMware*を選択します。

プランニングセンターが表示されます。
3. *移行プラン*を選択します。
4. 削除する移行計画の [アクション] メニュー (...) を選択し、[削除] を選択します。
5. *削除*を選択して操作を確認します。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。